

報告書〔1〕 分析結果及びフローシート

1 硝酸性窒素

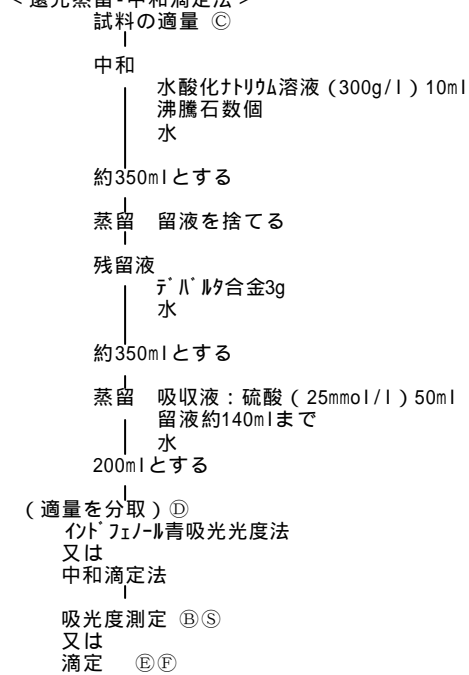
分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001 2. ISO 9002 3. ISO 9003 4. ISO 14001 5. なし
分析主担当者名		*	分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(検体数)	検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)

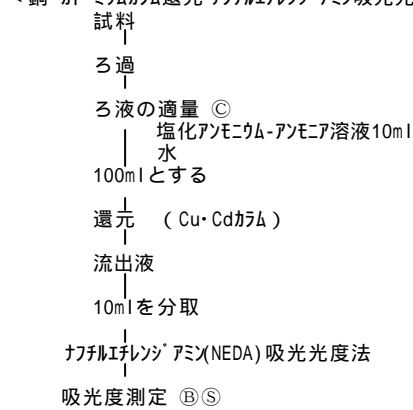
注1) 硝酸性窒素の濃度として示す。硝酸イオンからの換算方法は、実施要領の参考方法の1.を参照する。なお、2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

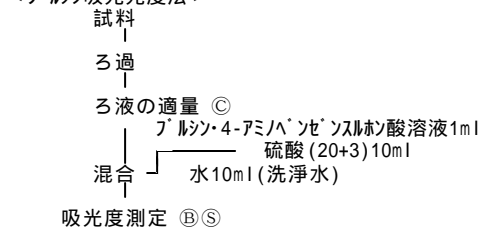
<還元蒸留-インドフェノール青吸光度法>
<還元蒸留-中和滴定法>



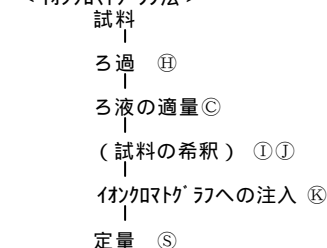
<銅・カドミウム還元-ナフチレンジアミン吸光度法>



<ブルシツ吸光度法>



<イオンクロマトグラフ法>



<分析法等>

分析法	1. 還元蒸留-吸光度法 2. 還元蒸留-滴定法 3. Cu・Cdカドミウム還元-吸光度法 4. ブルシツ吸光度法 5. イオンクロマトグラフ法 6. その他 ()
測定波長	㊶ () nm
試料量	㊷ () ml

<還元蒸留法>

留出液の分取量	㊸ () ml
---------	----------

<滴定法>

50mmol/l水酸化ナトリウムのファクター	㊹ ()
50mmol/l水酸化ナトリウムの滴定量	㊺ () ml
試料の滴定量	㊻ () ml
空試験の滴定量	㊼ () ml

<イオンクロマトグラフ法>

試料のろ過	㊽ 1. 行う 2. 行わない
試料の希釈 希釈した場合	㊾ 1. 行う 2. 行わない 希釈倍率 ㊿ () 倍
イオンクロマトグラフへの注入量	㋀ () µl
装置	型式 メーカ名 ㋁ 1. サンプルレス型 2. ノンサンプルレス型 ()
カラム	型式 メーカ名 ()

(注) クロマトグラムには、ベースラインを引いてください。

<検量線の作成>

検量線	作成点数 ㋂ () 範囲 ㋃ () ~ ㋄ () ㋅ 単位 1. µg又はng(注入量) 2. mg/l(濃度) 最高濃度の指示値 ㋆ () 空試験値(指示値) ㋇ ()
試料の指示値	指示値 ㋈ ()

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

試料溶液の調製について	-----
測定方法について	-----